

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市白石島2364番地2

協議会名 白石・島づくり委員会

協議会長名 会長 樋口 栄吉

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 221,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ 上限加算 対象	申請額
1	白石島イノシシ対策部会		221,000
			0
			0
			0
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 白石・島づくり委員会

活動No	1
活動名	白石島イノシシ対策部会

1 目的、活動実施により期待される効果

【目】	白石・島づくり委員会内部組織【白石島イノシシ対策部会】を中心に島民の安心・安全の為、島内で増え続ける有害獣類（主にイノシシ）の捕獲・駆除を行う。持続可能なイノシシ対策体制の構築を行うと同時に島民のイノシシの理解を深め、イノシシ対策部会の活動内容の周知を行う。
【効】	島民ボランティアによる持続可能なイノシシ対策活動を構築・実施する事により、島内で増え続けるイノシシに歯止めをかけることができ、島民個々ができる対策への呼びかけにより農作物への被害を減らし、島民が安心して安全に生活できる環境の構築を行う事ができる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

白石島全域

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 24 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 8 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等） 16 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 白石島イノシシ対策部会 ， （団体名）
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

毎年4月に、白石・島づくり委員会内組織【白石島イノシシ対策部会】の総会を行い実施報告と計画、決算報告を行っている。狩猟免許有資格者の指導のもと、島内の箱罠などを維持管理し有害獣類の捕獲・駆除を行った。令和4年度に引き続き、令和5年度は白石島全域に合計8基の箱罠と1基の囲い罠の維持管理を島民有志によるボランティアにより行う。島内新聞【ふるさと新聞】によるイノシシ対応の啓発活動を継続して行い、島民のイノシシへの理解度を深めると共に、活動への理解と協力（個々の畑に柵の設置の呼びかけ等）を働きかける。毎年5月に前年度の年間捕獲数も掲載している。

6 予算額

250,000 円（うち交付金分 221,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 白石・島づくり委員会

活動No	1
活動名	白石島イノシシ対策部会

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	221,000	当該年度分
	0	前年度からの繰越分
その他収入	29,000	
協力金	29,000	
計	250,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	6,000	〃
需用費	185,000	〃
役務費	50,000	〃
使用料及び賃借料	9,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	250,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
島外会議出席時船賃	1,840	白石島港⇄笠岡港 (670円+1,170円)×1名
登録手続き時船賃	4,020	白石島港⇄笠岡港 往復1,340円×3名
計	6,000	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品	10,000	ごみ袋(イノシシ処理用) : 150L(12枚入) @1,400×5p 90L(10枚入) @600×5p
消耗品	2,000	白スプレー: 捕獲時日付表記用 @250×4本 さび止めスプレー: 止め刺し用 @1,000×1本
消耗品	9,900	ゴム手袋(1双入) @350×10p 背抜き軍手(10双入) @1,600×4p
消耗品	6,560	充電電池(8本セット): トレイルカメラ用 @3,280×2セット
消耗品	1,960	チューブファイル @980×2ヶ
消耗品	24,000	プリンタートナー6色@6,000×4p
消耗品	360	コピー用紙A4 500枚入り @360×1包
消耗品	3,000	台車のタイヤ @1,500×2本 (台車本体は令和2年、部会に寄付された物)
消耗品	1,480	3段ボックス: 書類保管、小物収納用 @1,408×1個

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
食糧費	56,000	ぬか@500×40俵 いも@4,000×9ケース
食糧費	7,290	飲物:お茶等 作業時@135×10本×3回 飲物:お茶等 総会時@135×24本×1回
印刷製本費	1,000	コピー:領収書控@10×55枚、月報告書控@10×12枚×3名 コピー:添付書類(島内新聞等)@10×9枚
印刷製本費	3,860	コピー:総会案内@10×22枚、資料@10×14枚×26セット
修繕料	26,000	ワイヤー:箱罾用 1mm×10m @1,400×8本 ワイヤー:囲い罾用 1.5mm×100m @14,800×1ドラム
修繕料	2,729	スリーブ30ヶ入 @638×4P ネジ:ステンタツピco-311(10本入) @177×1p
修繕料	3,520	箱罾修理2台分:アングル L3×40×1700 @635×4本 箱罾修理2台分:アングル L3×30×1700 @490×2本
修繕料	1,605	箱罾都度修理用:丸鋼 3φ×5.5m @535×3本
修繕料	4,752	箱罾部分修理用:ワイヤーメッシュ 6φ×1m×2m @1,584×3枚
修繕料	5,720	塗装コンパネ @2,860×2枚
修繕料	2,780	鉄筋:箱罾固定用 13φ×1m@278×10本
修繕料	8,000	溶接棒 3mm 5k @4,000×2箱
修繕料	2,250	サンダーの刃 @750×3枚
計	185,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
賠償責任(狩猟)保険	13,000	賠償責任(狩猟)保険(加入必須):さかもと保険(株) @5,000×3名-団体割引
振込手数料	220	振込手数料(日本郵便):賠償責任(狩猟)保険
ハガキ代	1,386	総会案内状用 @63×22枚
運搬費	12,000	フェリー代(軽トラ往復)修繕資材購入時 @6000×2回
燃料費	5,000	ガソリン代 30L :草刈り時、修理時
収入証紙	17,700	狩猟登録手数料 @1,800×3名 狩猟税 @4,100×3名
計	50,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
借料	8,000	ユニボレンタル料:イノシシ埋設時 @5,000×1回(運転者付) ユニボレンタル料:イノシシ埋設時 @3,000×1回(重機のみ)
使用料	1,000	総会会場使用料
計	9,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。